

環境活動レポート 2017

活動期間●2017年7月～2018年6月

●環境宣言

日々の業務で発生する環境への負荷を可能な限り減少させ
地域の環境、ひいては地球環境の好転に寄与する

●環境方針

1. 環境に関する法律や条例及びその他の要求事項を遵守します
2. 事業活動に伴う資源、エネルギー、水の使用、CO₂、廃棄物などの排出による環境負荷を確認し、可能な限り減少させます
3. 印刷工程における損紙の減少及び必要以上の予備をカットすることで、用紙、インク、エネルギーの使用量を減少させます
4. 環境に配慮したSOYインクの使用を推進します。併せて、社内で使用する事務用品等のグリーン購入の推進に努めます
5. PRTR法に基づき印刷インクや有機溶剤等の化学物質の適正管理に努めます
6. 職場環境保全のため5S活動の推進に努めます
7. 環境方針は全社員に周知し、地域社会から地球環境を視野に入れ保全に努めます

●環境関連法規制の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです
適用される法規制

【設備】 騒音規制法 ・ 振動規制法 ・ 水質汚濁防止法

【取扱物質】 廃掃法 ・ 労働安全衛生法

環境関連法規制等遵守状況の定期評価の結果、環境法規制の逸脱はありませんでした（2018年7月）

●苦情・問題点等の状況

【外部からの苦情等の受付】 特にありませんでした

【問題点の是正処置】 特にありませんでした（2018年7月）

●ボランティア活動

毎朝礼時と研修日に地域への貢献として、会社周辺及び旭川河川敷の清掃活動を行っています（2017年8月）

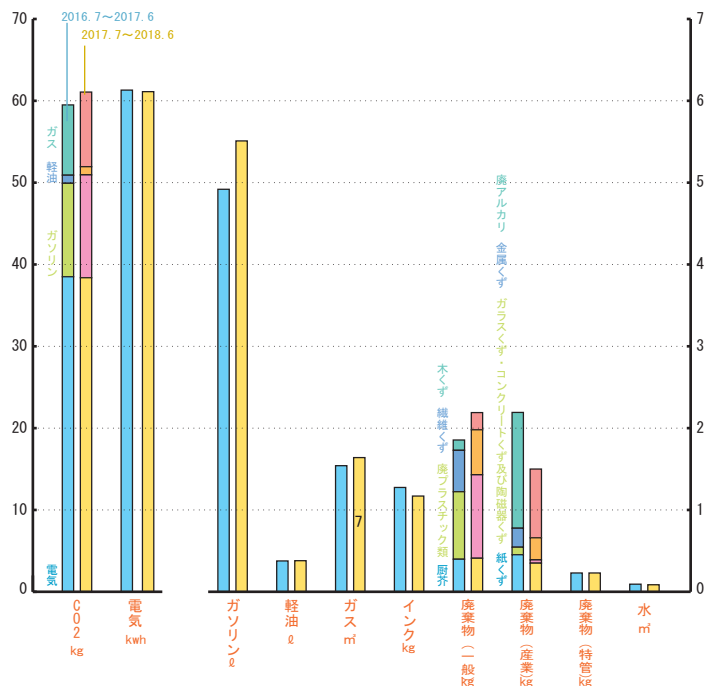
●緊急事態の訓練

火災に対する消火と地震に対する非難訓練の実施（2017年11月）



●環境目標と実績

項目	2018年度目標		2018年度実績		達成率 (%)
	総量	原単位	総量	原単位	
CO ₂ 総量 (kg)	231,392.365	53.181	265,728.6	62.49	85
電気 (kg)	165,846.297	38.117	167,012.8	38.38	99
ガソリン (kg)	28,551.264	6.562	54,696.0	12.57	52
軽油 (kg)	1,623.810	0.373	4,354.7	1.00	37
ガス (kg)	36,994.804	8.503	39,665.1	9.12	93
電気使用量 (kwh)	264,086.460	60.696	265,944.0	61.12	99
ガソリン使用量 (ℓ)	12,297.780	2.826	23,559.0	5.41	52
軽油使用量 (ℓ)	618.750	0.142	1,659.3	0.38	37
ガス使用量 (m ³)	6,638.148	1.526	7,117.3	1.64	93
インク使用量 (kg)	5,492.520	1.262	5,096.0	1.17	108
廃棄物総量 (kg)	18,418.950	4.233	16,995.0	3.91	108
厨芥	1,712.700	0.394	1,770.0	0.41	97
廃プラスチック類	3,552.120	0.816	4,420.0	1.02	80
繊維くず	2,178.000	0.501	2,380.0	0.55	92
木くず	544.500	0.125	910.0	0.21	60
紙くず	1,950.300	0.448	1,520.0	0.35	128
ガラスくず・コンクリートくず	396.000	0.091	170.0	0.04	233
金属くず	999.900	0.23	1,170.0	0.27	86
廃アルカリ	6,094.440	1.401	3,672.0	0.84	166
特等 廃特アルカリ	990.990	0.228	983.0	0.23	101
水使用量 (m ³)	400.950	0.092	376.0	0.086	106
グリーン購入 (%)	0.000	-	-	-	-



- *1 原単位…売上に対する実績 (絶対値/単位売上)
- *2 CO₂ 排出量…電気使用量、燃料 (営業用自動車ガソリン使用量、ガス使用量) をもとに、エコアクション 21 ガイドラインの計算方法に基づき算出した
- *3 達成率…目標原単位に対する実績 (目標原単位/原単位)
- *4 目標原単位…前年目標原単位に対して1%減
- *5 グリーン購入…2012年の実績をもとに毎年1%増

■ 目標未達

■ 目標達成

●環境活動の取り組みと評価

●二酸化炭素排出量の削減	評価
(電気・ガス)	-
*空調管理 (夏季28℃・冬季20℃・ドアの開放厳禁)	B
*残業の削減 (NO 残業 DAYの設定/水・金・土)	B
*離席時と不使用スペースの消灯	B
*PC電源 OFF (昼休み・外出時) とスリープ (10分以上離席時)	B
*コンセント・アダプタは使用時以外は抜く	B
*CTPの本体電源を不使用時にはなるべく切る	B
*刷り直し100%防止とミスコピー削減のため徹底確認	B
*コンセントの許容電流チェックと清掃	B
(燃料)	-
*アイドリング STOP	B
*エコドライブ宣言 (急加速、急停車しない・迎行速度遵守・不要物を積まない)	B
*営業車の空気圧の点検を毎月実施	B
*営業車のオイル交換を定期的の実施	B
*外注先等の行き先シェア (お届け取りの単純な業務)	A

●廃棄物	評価
*刷り直しの100%防止 (最終校正の強化・検版の強化)	B
*ごみの分別を徹底	B
*コピー用紙にウラ紙・合紙を使用	B
*不要FAXお断り	B
*有機溶剤はルールを守って使用・保管	B
*適正な在庫管理	B

●水使用の削減	評価
*機械の排水量をこまめに確認	B
*機械洗浄はできるだけ溜め水を使い、流水時間短縮で節水する	B

●化学物質使用量の削減	評価
*インク使用量の削減 (調合インクは必要以上に作らない)	A
*洗浄剤は環境に配慮した製品を推進し管理を徹底	A

●グリーン購入	評価
*備品購入時に出来る限りグリーン適合商品を選択する	B

●地域への貢献	評価
*研修日に会社周辺及び旭川河川敷の清掃活動を行う	A

●5S活動	評価
*各部署で業務改善につながる取り組みを行う	B

【評価基準】

A: 昨年以上に取組めた

B: 昨年並みに取組めた

C: 昨年より取組めなかった

S: 昨年よりMAX取組済みでこれ以上は無理